

兵庫県展

2010年8月4日(土) — 8月25日(土) テーマ“50”

2010年8月4日(土) — 8月25日(土) テーマ“50”

2010年8月4日(土) — 8月25日(土) テーマ“50”

今回の県展では、従来の日本画／洋画部門を統合し、「絵画部門」として平面作品全般を広く募集するほか、県展50周年を記念し、「テーマ“50”」部門を設け、50という数字や文字から連想されるモチーフ等を主題とする作品を募集します。詳しくは出品規定をご覧ください。

開場時間 午前10時～午後6時 月曜日休館
 (入場は午後5時30分まで。最終日の8月25日(土)は午後3時開展。)

交通
 JR「灘駅」北口から北へ徒歩約10分／阪急「王子公園駅」西口から西へ徒歩約6分／阪神「岩屋駅(兵庫県立美術館前)」から北へ徒歩約20分／神戸市バス(90)(92)「王子動物園前」下車すぐ
 ご来館にはできるだけ電車、バスをご利用ください。駐車場は有料です。

観覧料
 一般 300円、大院・大学生 200円、高校生 150円、中学生以下 無料、65歳以上 150円
 障害のある方とその介護の方(1名)は一般150円、大院・大学生100円、高校生70円
 観覧券を20枚以上購入の場合は一般200円、大院・大学生150円、高校生100円

主催
 兵庫県／兵庫県立美術館／神戸新聞社
 公益財団法人 兵庫県芸術文化協会

作品受付
 7月21日(土)、7月22日(日) 午前10時～午後5時
 兵庫県立美術館王子分館
 「原田の森ギャラリー」(旧・県立近代美術館)南側駐車場西寄り

出品料
 一般3,000円 大院・大・高生1,000円
 各部門1人1点(複数部門への出品も可能です)。

出品規定
 兵庫県立美術館、原田の森ギャラリー、各県民局、県民会館、神戸新聞支社・総局・販売店(支局にはありません)、県内主要画廊・画材店等で入手できます。

賞

特 席	県展大賞	副賞50万円	部門大賞から1名
一 席	部門大賞(知事賞)	副賞10万円	各部門1名
二 席	兵庫県立美術館賞	副賞7万円	各部門1名
三 席	神戸新聞社賞	副賞記念品	各部門1名
四 席	(公財)兵庫県芸術文化協会賞	副賞記念品	各部門1名
佳作	若干名		
特別賞	県民賞 全部門で1名		

- 審査員**
- 【県展大賞】 表 豊(兵庫県立美術館館長)
 - 【絵 画】 児玉 靖枝(画家)
 - 小西 透博(日本画家[創画会会員]／京都精華大学教授)
 - 島 敦彦(国立国際美術館学芸課長)
 - 【彫刻・立体】 井田 彪(彫刻家／京都造形芸術大学客員教授)
 - 岡本 康明(京都造形芸術大学教授)
 - 宮崎 みよし(立体造形作家)
 - 【工 芸】 市野 雅彦(陶芸家)
 - 小野山 和代(染織家／大阪芸術大学教授)
 - 出川 哲朗(大阪市立東洋陶磁美術館館長)
 - 【書】 細田 先山(書家／兵庫県書作家協会運営理事)
 - 前田 敦子(書家／兵庫県書作家協会運営理事)
 - 眞殿 いつ子(書家／兵庫県書作家協会運営理事)
 - 【写 真】 川口 拓之(奈良市美術館主任学芸員)
 - 里 博文(写真家／大阪芸術大学准教授)
 - 吉川 直哉(写真家／宝塚大学教授)
 - 【デザイン】 菅谷 富夫(大阪市立近代美術館建設準備室研究副主幹)
 - 田中 一好(画家／神戸芸術工科大学特任教授)
 - 田村 明彦(グラフィックデザイナー／大阪芸術大学教授)
 - 【テーマ“50”】 加藤 義夫(美術評論家)
 - 表 豊(兵庫県立美術館館長)
 - 三好 正文(神戸新聞社編集局文化生活部長)
 - [以上、各部門50名超、敬称略、肩書きは平成24年3月1日現在のものです]

お問い合わせ先

兵庫県立美術館 県展係
 TEL 078-262-0908
 (休館日のお問い合わせはご遠慮ください。また午前10時から午後5時の間にご連絡ください。)
<http://www.artm.pref.hyogo.jp>

神戸新聞社 地域活動局
 TEL 078-362-7086
 (土・日曜日のお問い合わせはご遠慮ください。)